

# 自治大卒業生の声

## 自治大学校卒業生（税務専門課程（税務・徴収コース）第23期）

福井県 総務部 福井県税事務所納税課 垣見 裕太郎

編集者注：本稿は、自治大学校における研修の特長などについて、自治大学校の卒業生が記したものです。

### 【はじめに】

徴収事務歴5年目の春、研修参加の打診がありました。1か月間の研修で、家事育児の負担を妻にかけてしまうため当初は迷いもありましたが、家族の賛同と激励もあり参加を決めました。研修が近づくにつれ、全国各地からの研修生との交流に期待が膨らむ一方、特殊・困難案件に従事した経験がない私にとって、自治大学校の講義や課題についていけるのかという不安も膨らむ中、まだ深緑残る10月中旬に入校しました。



（寄宿舍出入口 左：入寮日 右：退寮日）

### 【講義について】

1か月のカリキュラムは、大教室での講義が基本ですが、事前検討課題に対するグループ演習、ロールプレイング演習、レポート作成演習、各自治体の事例紹介の時間が設けられています。1日の流れは朝9時25分開講、大小の休憩を挟みながら70分授業を約5コマの構成でした。

大教室の講義は、民法の基礎的知識や滞調法、破産法等の幅広い徴収に関連する法律や先進自治体の事例紹介・取り組みに関する講義、給与等債権のデジタル化への対

応や徴収部門の管理職としての在り方など多岐にわたる構成となっています。各分野でご活躍されている講師や先進自治体職員の生の声を聴講することができ、非常に充実した内容でした。

講義資料はデータ配布が原則で、自治大学校から1人1台ノートPCが貸与されますので、データを端末に落とし込み講義に臨みます。端末は自室や各教室で使用でき、ほぼ毎日携行します。

また、日替わりで教室当番があり、講義資料配布や控え室から教室までの講師送迎、出欠確認や号令等さながら学生時代に戻った感覚になりました。休み時間は、休憩・雑談、講師へ質問をする等各個人で自由に過ごすことができます。

なお、教室当番も含めた研修面や生活面全般については、入寮後に自治大学校職員の方から説明がありますので、ご心配なさらなくても大丈夫です。



（休憩時の大教室。端末は個室から持参）

### 【宿舎生活について】

各階に「洗濯機・乾燥機」や交流用の「談話室」が設けられており、各自3階～5階に入居しました。談話室にはキッチン（火気厳禁）、テレビ、ポット、電子レンジ、冷蔵庫（冷凍付）、製氷機等が備え付けられており、

Wi-Fi も整備されています。レポート作成課題が待ち構えている中ではありましたが、研修生が持参したのものや職場から送られてきた銘菓、銘酒、名産品に舌鼓を打ちながら毎晩仕事、趣味、休日の予定等の話で盛り上がりました。

個室はユニットバス付で、ドライヤー等の備品はないため持参となります。徒歩圏内に大型雑貨店等があるため、入寮後に日用品を揃えることも可能です。1人用冷蔵庫もあるので個人の飲料等の冷蔵が可能です。

地下には大浴場があり、曜日指定で入浴することができほぼ毎回入浴しました。疲労回復と研修生との親睦を深めることもできました。

また、平日は外泊禁止でしたが、放課後は外出可能です。授業後は立川駅周辺で飲食したり、買い物等をしたりと自由時間を満喫していました。休日には外泊届を提出すれば一時帰宅や外泊も可能でしたので、ご自宅に帰省している研修生もいました。



(談話室の様子。銘酒銘菓等がスペースを占領していきます。右は談話室内キッチン)

### 【研修生同士の交流について】

レポート作成途中に意見を聞き、より良い書き方を教わりながら、新たなアイデアをもらうことができました。グループ課題検討時には皆で解答案を作成する中で法的な理解をお互いに深め合うことができました。放課後には談話室での交流や立川周辺での飲食、休日には研修生同士で関東近辺の観光地へ赴き、ご当地グルメを堪能する

こともできました。オンとオフを組み合わせながら研修期間を過ごすことができるのも大きな魅力であると感じました。



(左：寄宿舍 右：個室からの眺め(奥が大教室等の研修施設))

### 【おわりに】

最後になりますが、長期研修に送り出してくださった所属の皆様、講師陣の方々や自治大学校職員の皆様、同フロアをはじめとする第23期研修生の皆様、研修に関わっていただいたすべての方々へ感謝いたします。

知識習得もさることながら、社会人になってからこのような長期研修で、かけがえない仲間を作る機会は多くないと思います。第23期生として参加できたことは貴重な財産になりました。卒業後には惜別の念はありましたが、後悔は微塵もありません。研修参加を検討、打診されている方には、ぜひご参加いただきたいと思います。1人でも多くの方が研修でよい経験と良き仲間を得ていただくことを心から願っております。



(卒業式後、フロアメンバーとともに)